

令和 5（2023）年度 総合型選抜Ⅱ

芸術工学部芸術工学科 環境設計コース

実技 ①資料の理解

（注 意 事 項）

1. 資料の提示が始まるまでこの冊子を開かず、記録用紙にも何も記入しないこと。
2. 配布物を確認し、過不足があれば挙手すること。
3. 配布物
問題冊子 1冊（この表紙を含めて2枚）
記録用紙 1枚（表面のみを使用すること）
4. 受験番号は記録用紙の受験番号欄に記入すること。
5. 記録用紙は実技①資料の理解終了後に回収され、実技②制作時に記録用紙のコピーが本人に渡される。
6. 記録には、鉛筆もしくはシャープペンシルのみを使用すること。

問題. 「資料の提示」で示される、ル・コルビュジエに関する資料の内容をふまえ、「重さ・軽さの表現」について理解したことを、記録用紙の表面のみを使って自由に「図示」や「記述」し記録しなさい。

資料の提示中、記録用紙にメモをとったり、描いても構いません。

なお、提出された記録用紙は採点対象になります。

令和 5 (2023) 年度 総合型選抜Ⅱ

芸術工学部芸術工学科 環境設計コース

実技 ②制作 問題

(注 意 事 項)

1. 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は表紙を含めて 2 枚、解答紙は 1 枚、下書き用紙は 1 枚である。
3. 「始め」の合図があったら、配布物を確認し、過不足があれば挙手すること。
4. 次のすべての用紙の受験番号欄に受験番号を記入すること。

1) 解答紙

2) 描画用紙

3) 台紙

5. 配布物は一切持ち帰らないこと。

6. 配布物

(ア) 問題冊子	1 冊
(イ) 解答紙	1 枚
(ウ) 下書き用紙	1 枚
(エ) 描画用紙	1 枚
(オ) 台紙	1 枚
(カ) 「資料の理解」記録用紙 (コピー)	各自のもの 1 枚
(キ) 材料 A : リップルボード (波板)	1 枚
(ク) 材料 B : スチレンボード	3 枚
(ケ) 材料 C : 黒画用紙	1 枚
(コ) 材料 D : スチロール棒	1 本
(サ) 道具 : カッターマット	1 枚
(シ) 道具 : カッターナイフ	1 本
(ス) 道具 : はさみ	1 本
(セ) 道具 : メンディングテープ	1 個
(ソ) 道具 : 接着剤	1 個
(タ) 道具 : 直定規	1 本

7. 退室時に立体物はそのままにしておくこと。

8. 制作には配布された用具のみを使用し、持参した用具は使用しないこと。

- 問1. ル・コルビュジエに関する「資料の理解」をふまえ、与えられた材料 A～D を使って、台紙の上に「重い空間と軽い空間」をつくりなさい。ただし、4 種すべての材料を使うこと（使い切る必要はありません）。
- 問2. つくったものの制作意図がよくわかるような視点（見る位置）を決め、描画用紙に描写しなさい。
- 問3. 「空間の重さと軽さ」の解説を中心に、制作意図を解答紙に 2 0 0 字以内で論述しなさい。

※ 描画用紙と台紙は、受験番号記入欄のある面を用いてください。

※ 下書き用紙は自由に使ってください。

* けがをしないためのカッターナイフ使用の注意事項

- ①刃は短めに出す。
- ②利き手で鉛筆のように持つ。
- ③力を入れ過ぎないようにする。
- ④材料に直定規をあてて、定規に沿ってカッターを軽く動かすように切る。